

議
町

長 日程第3「町長の行政報告」に入ります。

長 皆様、おはようございます。本日より10日間という第3回定例会ですけれども、何とぞよろしくお願ひいたします。このところの台風で結構悩まされているきょうこのごろでございますけれども、皆様議員各位におかれましてはですね、本当にますますの御健勝のことと心からお喜び申し上げたいというふうに思います。

さて、去る8月26日に平成28年第3回松田町議会定例会の招集告示をいたしましたところ、議員各位におかれましては、公私にわたり大変御多用の中、全員の出席を賜りましてここに本定例会が開催されますことをまずもって御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。それでは、議会に先立ちまして行政報告をさせていただきます。

まず、初めに県に対する政策要望からでございます。

県に対して政策、補助事業の採択などの要望は、県知事と直接面談する形で1市5町の首長さんと知事との首長懇談会が行われております。ことしは8月26日に中井町で開催をされて知事以下、県幹部の職員が出席のもと各首長から地域の課題について発言をさせていただいております。

私はその際、3つのことを県に対して要望させていただいております。

1つ目は、新松田駅周辺整備にかかわる支援でございます。これは議員各位もご存じのように、県道711号線の拡幅工事が県の協力のもと、相当程度進捗をしており、スムーズな交通の流れ、また歩行者の安全が図られつつあるということでございます。その先にある新松田駅、駅前広場や周辺地域の整備、再編事業といった新松田駅北口周辺の整備につきましても、現在、町の財政力並びに大規模事業等々の経験不足などもあり、町単独では困難であることから、県に対し、現在新松田駅周辺地域まちづくり協議会のメンバーに松田土木事務所の所長ほか職員も入っていただき、今後も引き続き県道整備とあわせまして、県西地域の北の玄関口である新松田駅周辺整備について総合的な支援をお願いしたものでございます。

2つ目は、情報提供になりますけれども、寄ドッグランを核にした寄地域の活性化事業についてでございます。地方創生加速化交付金について、寄地区に

都心に近い立地の優位性や、昔から手つかずの豊富な自然環境を活かし、既存の資源、ドッグランやこれに附帯する地域資源などをリノベーションし、県と連携推進する「未病を改善する」の概念を踏まえた癒しをテーマとした寄地区におけるにぎわいの復活、新たなビジネスチャンスの構築及び定住・移住化の促進を目指した「やどりき癒しの里」づくりを進めているところであります。9月1日には事業者の公募を始め、21日まで応募を受け付け、10月14日をめぐりに最優秀企画提案者を決定する予定でございます。そこで、ドッグラン施設を未病いやしの里の駅として登録をお願いするとともに、県と連携してペットの未病産業の構築と情報提供やPR活動、事業展開について御協力をお願いしたところでございます。

最後に3つ目でございます。鳥獣被害対策及び耕作放棄地対策についてでございます。現在、町の抱える大きな課題の一つであります、有害獣の被害問題でございます。町猟友会の協力はもとより広域行政単位での対策部会を設置するなどの対策を実施しておりますが、広域自治体である県に対して、管理捕獲目標数の着実な達成と対策費の財源となっている市町村事業推進交付金の所要額確保と全額補助化及び狩猟資格免許不要で自己所有地内で使用可能な捕獲用囲いわなの設置促進及び普及啓発、里山で捕獲した鳥獣について、ジビエ等々のブランド化を推進する意欲のある公共団体や民間への事業費の補助等々を要望してまいりました。

そして、1市5町の共通要望といたしましては、足柄上病院の機能存続及び拡充について御要望させていただいたところでございます。

新松田駅周辺整備、鳥獣被害対策、足柄上病院の機能存続につきましては、7月に開催をされました神奈川県議会自民党、民主党、公明党県議団の皆様に対しても、政党要望ということでさせていただいております。

次に、教育委員会におきまして、平成27年度より検討されてまいりました、町立幼稚園、小・中学校の適正規模配置に関しましての座談会での議論や全町民に対してアンケートを実施、さらに地域説明会、保護者説明会を経て、教育委員会の意見として望ましい方向性が示されました。寄中学校を松田中学校に統合する。寄幼稚園、寄小学校は現状のまま存続する。という方向性でござい

ます。町といたしましては、町の将来を担う子供たちの教育環境、学習環境を考慮し、また、さまざまな地域の方々の御意見をいただきながら総合的に判断をしなければならないというふうに考えております。今後、子供たちにとって最善の方法は何か、町の実任、責務として教育委員会とともに十分に話し合いをしながら方向性を決定してまいりたいというふうに考えております。

続きまして諸事業について、順次御報告をさせていただきます。

8月の臨時会において行政報告でも若干触れさせていただきましたが、買物困難者対策事業といたしました移動販売事業の件でございます。移動販売事業推進協議会におきまして、また、見守り活動を兼ねた移動販売事業の開始に向けて検討を重ね、去る7月19日に町商工振興会様、ヤオマサ様、一燈会様との3者契約で、移動販売に関する協定を締結し、同日に、一燈会様と町は地域見守り活動に関する協定を締結しております。9月1日には試行運転ということで開始を行い、いよいよ皆さんの期待にこたえることで今進めているところでございます。9月中の期間は、試験運行ということで町内3コースに分け、1日約20カ所程度を食料品や日用品を載せて回っておるところでございます。販売車から流れます松田音頭が聞こえましたら、ぜひともお立ち寄りいただきたいと思っております。スタートから多くの方々に利用していただき喜んでいただいているということでございますが、まだまだ至らぬ点、改善点がありますので、改善に向けてですね、今後取り組んでまいりたいというふうに考えております。

次に、71年前の8月6日の広島、8月9日における長崎での原爆犠牲者の慰霊と核兵器廃絶、世界の恒久平和の願いを込め、6月10日から7月5日までの間、役場庁舎のほか町民文化センター、子どもの館、健康福祉センター、お休み処松田等に折り紙コーナーを設置をいたしまして、町民の方々により千羽鶴を募集をいたしましたところ、町民の皆様の御協力いただき、昨年よりも多い約1万3,000羽の折り鶴が集まりました。8月1日には広島、長崎にお送りしたところでございます。両市より、丁寧な御礼の御手紙とともに奉納された写真を頂戴いたしましたので、回収ボックスを置いた場所にその写しと写真を掲示させていただきました。御協力いただいた方には、厚く御礼申し上げたいと思っております。

8月19日、役場1階会議室において、NPO法人全国地域PFI協会の有識者会員であります伊庭様をお迎えして、公共施設等の整備・維持管理・運営に関する公民連携事業についての説明会及び勉強会を開催いたしました。近年、生産年齢人口の減少により、町税収入の落ち込み、社会保障関係費の増加など、町財政は厳しい状況となっております。町は、限られた財源の中で、効果的な経営感覚を取り入れた行財政運営が求められておるところでございます。

こうした視点からコスト、町民利益、利用者の利益の最適化を図るとともに、地方分権に対する持続性のある行政運営を目指すために、公設公営が当然とされていた事業についても、官民連携として民間事業者の資金や技術・経営ノウハウなどを活用する官民連携整備手法を今後検討してまいりたいということのために、この説明会を開催させていただきました。今後も状況に応じた説明会を実施いたしまして、議員の皆様、町民の皆様にも周知を図ってまいりたいというふうに考えております。社会資本整備を効率的かつ効果的に進め、将来の行財政運営に積極的に対応してまいりますので、御理解いただきたいというふうに考えております。

続きまして、8月1日から6日までと23日から27日までの11日間の間、夏休みを利用いたしまして幼稚園児から中学生までを対象といたしました寺子屋まつだを昨年に引き続き開催をしております。講師につきましては地域の方々に御協力をお願いし、子供たちにいろんな活動に取り組む場づくりとしたところでございます。延べ人数にいたしますと約500名の方が参加をいただき、特に英会話やお菓子づくり、ラジオづくりなど体験型の講座に人気が集まったということでございます。特に観光まつりのときには、国際交流として来庁いただいた海外の方々と英会話を楽しんだひとときもあったというふうに聞いております。今後も引き続きさまざまな事業展開を図り、世代間交流事業として取り組んでまいりたいというふうに考えております。

8月25日には南足柄市体育館におきまして、足柄上地域から76名の選手が参加いたしまして第38回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会が開催をされました。当町からは松田小5年生が8名参加してくれました。日ごろ練習の際にも、選手はもとより、保護者、松田小学校の先生、PTA、松田町交通指導隊の皆様

様方には、多くの御協力をいただき、交通安全への意識を高めていただいていることに対しまして、改めて感謝申し上げる次第でございます。

続いて、8月27日に酒匂川町民親水広場などで開催されました、恒例の第39回まつだ観光まつりと、第17回あしがら花火大会についてでございます。多くの方が楽しんでいただいたということでございますが、当日はあいにくの雨模様でございまして、幾つかのプログラムが中止になったことについては非常に残念だというふうに思っております。それでも松田の夏、そしてことし夏休み最後の花火1,600発を楽しんでいただいたことと感じております。また、雨の中にもかかわらず、花火を合同で打ち上げさせていただいている開成町や、花火に御協賛をいただいた方々、また、観光まつり等々の裏方として、本当に汗をおかきいただいた多くの関係者の方々に改めて御礼を申し上げるとともに、感謝申し上げさせていただきたいと思っております。

また、この観光まつりや花火大会を海外の方々にも楽しんでいただき、町民の方々と交流をしていただくことを目的として、昨年引き続き国際交流イベントを実施いたしました。東海大学の学生や昨年参加された米軍キャンプ座間の方々からもお声をかけていただいたようで、昨年より多い約50名の方々が参加をされて、町民の方々から御好意でいただきました浴衣に着がえて、大名行列を間近で見て一緒に写真を撮ったりと、花火大会と松田町のまつりを十分に楽しんでいただき、また町民の方々との触れ合いも感じていただけたのでは、と思っております。昨年参加いただいた米軍キャンプ座間の方からは、数々のお土産とキャンプ地内にある鳥居のきれいな写真をいただきました。これは庁舎2階正面に飾っておりますので、後ほど御高覧いただければと思います。また、キャンプ地内でのランチ等々にお誘いをいただくなど交流の輪が少しずつ育っているのかなというふう実感しているところでございます。今後も国際交流の機会をつくり、外国の方々、観光客へのおもてなしや、子供たちの英語学習の意欲を高めていくよう交流事業を推進してまいります次第でございます。

続きまして、9月4日に行われました今年度の防災訓練についてでございます。2,247名の方に御参加をいただき、全町民を対象としたかながわシェイクアウト訓練、各自主防災会ごとの安否確認訓練、情報伝達訓練、倒壊家屋から

の救出訓練、救護訓練、防災資機材取り扱い訓練などなど実施をしていただきました。また、松田中学校におきましては、自治会の御協力をいただきまして、避難所運営訓練を実施をいたしました。町消防団につきましては、各自主防災会での訓練指導並びに可搬ポンプ及びポンプ自動車による中継訓練を実施し、町職員につきましては、地震に伴う松田町災害対策本部運営演習訓練、避難所設営訓練、実動訓練として応急危険度判定業務、道路・橋梁等重要施設の被害状況把握などを実施、また、松田中学校では、陸上自衛隊駒門駐屯地第1高射特科大隊本部にも協力をいただき、炊き出し訓練もあわせて行いました。今回の防災訓練において気づいた課題等々につきましては、検証を行い、早急な対策及び準備を整えてまいりたいというふうに考えております。

最後に、姉妹町であります横芝光町でございますが、平成18年3月27日に旧光町と横芝町が合併をし、横芝光町が誕生し10周年となりますので、10月15日に合併10周年記念式典が開催されて、御招待いただいておりますので議長とともに出席をしております予定でございます。合併後改めて平成18年11月3日に横芝光町と松田町が姉妹町の盟約を締結しておりますので、11月には姉妹町10周年ということになります。

さて、この定例会に付議いたしました案件でございますが、まず条例の新規制定が2件、改正が3件でございます。

議案第39号松田町農業委員会委員の定数に関する条例及び、議案第40号松田町農業委員会委員候補者選考委員会条例の2つの新規条例につきましては、農業協同組合法の一部を改正する等の法律の施行により、農業委員会委員の選出方法が公選制から市町村長の任命制へと改められたため、委員の定数等につきまして、新たに制定するものでございます。

また、議案第41号松田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び松田町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例につきましても、農業協同組合法の一部を改正する等の法律の施行により所要の改正をするものでございます。

続きまして、議案第42号松田町下水道条例の一部を改正する条例につきましては、平成24年度に料金改正しました下水道料金につきまして、4年をめぐりに

という産業厚生常任委員会報告、また議会での審議を踏まえ料金改正をさせていただくものでございます。

最後に、議案第43号松田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、上位法である建築基準法施行令及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、家庭的保育事業等の建物の設備及び保育士の配置基準を緩和するものでございます。

次に一般会計補正予算（第4号）でございます。まず、前年度繰越金や地方交付税、臨時財政対策債につきまして平成28年度の歳入見込額が決定したことや、国庫補助の木の学校づくり先導事業や県費の自治基盤強化総合補助金や減災推進事業費補助金が採択されたことによる、一般財源を減とする財源補正などが主なものでございます。

また、介護保険事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、平成27年度の介護保険事業の実績が確定し、一般会計繰入金精算、一般財源となる繰越金の受け入れ、介護保険財政調整基金への積み立て、特定財源の精算償還が主なものでございます。

そして、平成27年度一般会計と7特別会計、また上水道事業会計の決算の認定等をお願いしているほか、その他の報告案件が2件でございます。

これら、提案をさせていただく各案件につきましては、議事の進行に伴い、私を初め、副市長、教育長、担当課長等々より御説明をさせていただきますので、よろしく御審議の上、御決議、決算などにつきまして、御認定賜りますようお願い申し上げます。

以上が、私からの行政報告でございます。よろしく願いいたします。

議 長 町長の行政報告を終わります。